

スクラム

No.11

平成30年 6月22日
大田区立松仙小学校
6学年 学年便り
文責：渡辺 直子

理科の学習から

「ものの燃え方」「人や動物の体」と1学期の学習をすすめてきました。自分たちでできる実験は極力取り入れ、資料から学べることは映像なども活用して学びました。学んだことが日常生活の工夫と一致することに気付いた時の「あー、なるほど!」という深い納得の声。自分の体の中のしくみの驚くほどの巧みさに「すごい!」と感嘆の声。知識として知っていることだけでなく、観察や実験の結果から深く考察することを楽しいと感じられる授業を子供たちと創っていきたくて考えています。

子供たちの見つけた日常生活との関連

- 3年生でお餅を七輪で焼いた時、始めにうちわでどンドン仰いだのは、新しい空気を入れて炭に火をつけるためだったんだ。
- 宇宙空間は空気がないのに、ロケットはどのように燃料を燃やしているのだろうかという疑問をもったので、調べてみた。酸素を液体にして積んでいることが分かった。すごい工夫だ。
- ものが燃えることと呼吸することは、酸素を使うこと、二酸化炭素が増えることという点で同じだ。人が生きることは「燃えている」というのがなんだかとても納得。
- 小腸の突起を広げると 200 m²ということは、学校のプール (25m×7m) の面積よりちょっと広い! それがおなかの中にあるなんてびっくり!

子供たちの質問から

Q 魚の解剖はやらないのですか?

A かつては小学校でフナなど魚の解剖を授業の中で扱っていましたが、現行の内容からは削除されています。資料を活用して魚の内臓については学びます。お店で1匹魚を買って、おうちの方と一緒に台所で、内臓を確かめ、あとはおいしく頂いたらどうでしょう。

Q ぼくは脈がどこにあるのか分からないのですがどうしたらよいですか?

A 体のことは個人差があるので分かりにくいこともありますね。たくさん運動をした後などははっきりと分かるので、その時に場所を確かめてみましょう。

Q 人口が増えて、呼吸で酸素がどんどん使われたら、地球の酸素は足りなくなってしまうのではないですか?

A 人の呼吸から地球全体に目を向けて関連付けて考えられましたね。人や動物だけでなく、そのほかの生き物 (植物) の生き方のしくみを学びながら、考えていきましょう。

平成30年度 6年生 水泳指導予定

下記の日程で水泳を行います。

グレーの部分の実施の有無はお子さんにご確認ください。

回	日時	備考
	6月18日(月) 1・2h	天候にかかわらずなし
1	6月21日(木) 5・6h	プール開き
2	6月25日(月) 1・2h	
予	6月28日(木) 5・6h	ここまで2回実施できなければ実施
3	7月 2日(月) 1・2h	検定
予	7月 5日(木) 5・6h	ここまで3回実施できなければ実施 検定予備日
4	7月 9日(月) 1・2h	検定予備日 検定が実施できていれば通常通り
予	7月12日(木) 5・6h	ここまで4回実施できなければ実施 検定予備日
5	9月 6日(木) 5・6h	検定 プール納め

来週の予定 (丸数字は校時を示しています。)

25	月	①②水泳指導	⑥
26	火	クラブ	ク⑤
27	水	4時間授業	④
28	木	25日に水泳が実施できなければ ⑤⑥水泳	⑥
29	金	⑤⑥三戸出張	⑥

- ★予定表が空欄の日は、通常授業です。
- ★外国語活動の授業は、指導体制変更のため、中曾先生が授業をすることもあります。ALT は、アイビー先生で変わりません。

裏面 <学校公開の話題から>

1 学期の学校公開アンケートより

(文責：三戸 大輔)

学校公開のアンケートへのご協力ありがとうございました。いただいたお声は、学年の教員の打ち合わせ（学年会）で共有し、今後の指導に生かしていきます。一部ご紹介するとともに、その意図などを説明いたします。

【ICTの活用について】

- タブレットの活用を目にして、びっくりしました。
- 体育で班ごとにタブレットを使って、確認しながら進めていたのは時代を感じました。
- タブレットを十分に活用できていなかったと思います。

平成29年10月に全教員にタブレットが1台ずつ、児童用タブレットが80台、全普通教室に大型モニターが完備されるとともに、校内にWi-Fiが開通しました。日々の授業でもフル活用しているところです。

体育の授業では、マット運動の試技の様子を動画に撮り、次に生かすという取組をしています。動画の撮影方法も簡易なことから、子供たちも簡単にタブレットを扱っています。今後は、「撮影した動画のどの部分を見れば良いのか」、(その他の教科においては)「何を調べればよいのか」という視点を明確に指導することが大切だと学年会で話題にしました。

社会の授業では、デジタル教科書を活用しています。教科書が拡大表示される他、動画資料等も活用することができます。例えば、源平合戦の様子を調べる授業では、紙ベースの教科書の資料だけでなく、デジタル教科書を活用して、戦いを1つずつ地図上にプロットし、源氏が平氏を西に追い詰めていく様子を捉えやすくしました。ICT機器の有効性を考えながら授業の中に取り入れているところです。

なお、電子黒板、タブレットの動作に影響が出る場合がありますので、今後も授業参観時、スマートフォンなどのWi-FiモードをOFFにさせていただけますよう、ご協力をよろしくお願いいたします。

【子供たちの様子について】

- 子供たちが楽しそうに授業を受けていたのが印象的でした。六年生になり、落ち着きが増したと感じます。
- 子供たちが積極的に挙手し、発言していて頼もしかったです。

【道徳地区公開講座のご感想】

- 道徳の講演会では、道徳の教育は学校外の日常生活において育む場が多いことに改めて気付かされました。①挨拶 ②子供の心を受け止める3つを少しでも実践していきたいと思います。

- 荻原先生の講座も、具体例などを交え、ユーモアのあるお話でとてもよかったです。

【道徳の授業について】

- 道徳では、人との意見交換を重視し、自分の意見を発信する力が養われてよかったです。
- 友達と意見交換する時間がたくさんあり、自分の意見や考えをまとめるのにとっても効果的だと思いました。
- 遠い異国の地での日本人の社会貢献の話の子供たちは興味深く聞いていたと思います。
- 相手の気持ちや、また、その場におかれた状況など、子供たちが思っていることがそれぞれ違って興味深く、いろいろな考えが浮かぶようになったと感動しました。
- 子供らしい素直な意見も多く聞けて、クラス内の雰囲気の良い感じになりました。
- 6年生になるともう少しさめた感じになってしまうのかなと思っていましたが、活発に意見交換できて実りある1年間を過ごしてってくれそうで頼もしく思いました。

【授業について】

- 理科の実験の内容を理解して、楽しそうにやっているのがすごくよかったです。
- 理科では難しい実験を行っていて、子供たちの能力の高さに感心しました。
- 理科では、実験の失敗を否定せず、結果から考察させているのが素晴らしいです。
- 国語の授業が、大人が聞いても面白かったです。
- 社会の時間で、子供に問いかけてやらせる時間を与えるなど、子供主体の授業が良かったです。
- 子供たちにとって聞き慣れない言葉ができた際に、その言葉の説明を挟みながら授業を進めていて分かりやすかったです。

【その他】

- 教科担任制は、児童にとっては様々な先生と接する良い機会であり、保護者にとっても学年担任の先生方全員で6年生を見てくださっているという安心感があります。
- 英語の授業が見たかったです。⇒**今後の学校公開時にご覧ください！その他、今回の学校公開で公開しなかった教科を今後公開していくようにします。**
- 可能であれば、卒業前に水泳の授業も見てみたいですね。⇒**いつでもぜひお越しください。表面の予定表のように指導予定です。**

